



●特集Ⅱ●

多久市の行政改革への取り組み

第8次行政改革を 推進中

平成22年度

平成26年度

*基本方針は？

『第8次行政改革大綱』では、市民が主体の活力のある地域社会の実現に向け、持続可能で『安定的な行財政運営』、地域の課題解決に向けて取り組みのための『協働体制の確立』、計画の実行、評価、見直しによる事業の必要性や財源等の検討を行う『評価と見直し』、行政改革の状況を市報、市ホームページを通して情報提供する『わかりやすい説明』、この4つの視点に立ち改革を進めていきます。

改革を進めるにあたっては、『ヒト』、『モノ』、『カネ』、『財源』、『情報』の4つの経営資源に着目して、9つの重点課題を定め経営資源の見直しと再発掘を行います。それらの効果的・効率的な運用に努め、行政サービスの向上を目指します。取り組み期間は平成22年度か

ら平成26年度までの5年間で。

*具体的な取り組みの内容と平成22年度の取り組み状況は？

『人材育成』、『市民協働の推進』、『行政運営の充実』など9つの重点課題について、具体的な取り組み71項目を実施計画として策定しました。それらを実施することによって改革を進めていきます。この取り組みを進めることで、総額3億7百万円の削減効果を見込んでいます。

平成22年度の実施状況は、実施したものが13項目(18.3%)、一部実施したものが26項目(36.6%)で、削減できた経費は3千4百万円となりました。

多久市が平成22年度に実施した主な取り組み状況は次のページのとおりです。今後引き続き改革に取り組んでいきます。

多久市では、昭和61年2月の多久市行財政改善推進に関する基本計画の策定以降、7次にわたり行財政改革に取り組み、平成17年度から取り組んできた『第7次多久市行政改革大綱』では、事務事業の見直しや職員の定員管理の適正化、効果的な行政運営への改革等に努めてきました。

しかし多久市を取り巻く状況は依然として厳しいものがあります。今後とも事務事業の効率化、歳出の見直し、新たな財源の確保に向けた取り組みを計画的に推進し、安定的で持続可能な自治体運営を目指すことが必要です。そのために、『第8次多久市行政改革大綱』と実施計画を平成22年度に策定し改革を進めています。

今回はその概要と平成22年度の取り組み状況について報告します。また、あわせて多久市立病院改革プランの取り組み状況も報告します。

平成22年度重点課題別集計表

A：実施したもの B：一部実施しており、引き続き検討するもの
C：実施が困難なもの・効果が期待できないもの
D：引き続き検討を行うもの —：次年度以降の取り組みであるもの

重点課題	項目数	A	B	C	D	—
①人材育成	7	2	5	0	0	0
②市民協働の推進	5	0	2	0	1	2
③行政運営の充実	13	1	4	0	5	3
④事務事業評価と経営資源配分の最適化	3	0	2	0	0	1
⑤指定管理者制度の導入、外郭団体の改革推進	5	0	2	0	3	0
⑥財政基盤の確立	15	4	6	0	4	1
⑦公営企業の経営健全化	14	6	3	0	2	3
⑧電子自治体の推進	5	0	1	0	2	2
⑨情報公開・広報広聴の推進	4	0	1	0	1	2
計	71	13	26	0	18	14

(第8次行政改革大綱と実施計画等の内容は市ホームページでご覧いただけます)